

北中学校経営構想図

北連携型小中一貫校 基本目標

「あふれる知性、豊かな心、たくましい気力・体力をもつ子ども」の育成

目指す学校像

- 笑顔あふれる学校
 - やる気あふれる学校
 - 知性あふれる学校
- 笑顔・やる気・知性あふれる学校**
- ※保護者・地域に愛される学校

目指す教師像

- 生徒を愛し、笑顔とやる気にあふれ学び続ける教師
 - 生徒たちの未来のために協働する教師
- 「啐啄同時・師弟同行」**
- 保護者・地域を大切にし連携・協働する教師

「しごこち」を大切に

学校教育目標〈目指す子ども像〉

かしこく
課題解決に向け、自分の経験を生かし解決できる力をもつ子

心ゆたかに
周りの人とともに活動できる優しい心をもつ子

たくましく
厳しい環境の中でも自ら何事にも挑戦できる心と体をもつ子

学校経営の重点と具合策

3. 自ら考え、判断し、実践する態度を養う意図的・継続的な特別活動の推進

- 話し合いにより自分たちの課題を見つけ、その解決策を決めて実践し、評価する学級活動・生徒会活動を推進する
- ※自分たちの手で北中を創る

4. 自ら将来を切り開いていく力を育むキャリア教育の実践

- 自分自身をよく知り、他者のよさや感情を理解し、尊重する
- 生徒たちが将来を逞しく生き抜く資質や能力を組織的・継続的に育てる

1. 学びの連続性を踏まえた授業実践による学力向上

- 校区の中学校及び小学校との連携による校内研修を核とした学びにつながりを踏まえた授業づくりを推進する。
- 学力向上推進計画に基づく、授業力の向上、読書活動等を組織的・計画的に推進する
- ※北連携型一貫校授業スタンダードによる授業実践
- ※「はばプラ」の活用
- ※読書活動の充実
- ※基盤となる学習規律の定着

2. やる気を喚起し、継続させる生徒指導の充実

- 「認め・ほめ・伸ばす」指導を推進し、生徒の自尊感情を高める
- 授業をはじめ、学級経営や特別活動等において、積極的な生徒指導(自己決定・自己存在感・共感的人間関係)を機能させる具体的な手立てを講じ生徒の意欲を高める
- 子ども主体のいじめ防止活動を一層推進し、いじめ撲滅を目指す
- 思いやりの心を育む
- ※「みそあじ」を基盤に9年間を見通した指導の徹底を図る

5. 部活動の活性化と効率化

- 生徒主体の部活動の推進
- 目標を目指す中で目的を果たす指導

6. 組織的な特別支援教育の推進

- 関係諸機関との連携を推進する
- 個別の教育支援計画・個別の指導計画に基づく指導態勢及び指導の充実を図る

7. 体力の向上、健康・安全教育

- ※運動好きにする体育授業の充実
- ※9年間の成長を支える健康教育の推進
- ※「かもしれない運動」の推進による危険予測及び危険回避能力の育成
- ※ SNS に対する情報モラル教育の徹底

基盤となる学級経営の充実 → 信頼と安らぎのある学級づくり

☆コミュニティ・スクールの推進を基盤とした小中一貫教育の一層の充実

- 学校・保護者・地域の方々等の連携と協働による地域とともにある学校づくりを推進する。

- 「コミュニティ・スクールの推進を基盤とした小中一貫教育」の理念や有効性、学校教育目標や基本方針、具体策等について、よさや必要性が実感できるよう周知・啓発に努め、教職員・保護者・地域の理解を深める
- 北連携型小中一貫校としての学校課題を明らかにし、目指す子ども像を学校運営協議会及び校区の学校・保護者・地域の方々と共有し、その解決に向けて連携・協働した創意ある教育活動を展開する
- 9年間の学びのつながりを踏まえたカリキュラムや系統表、つなぎ教材の工夫・改善・充実による授業改善に努める
- 地域行事への生徒の参加を奨励するとともに、地域とともにある学校づくりを推進する
- 学校協働本部による効果的なボランティアの拡充を図るとともに、職員は働き方改革を推進し、子どもと向き合う時間を確保する

地域でも、家庭でも、学校でも、あいさつ「おはよう」「さよなら」・返事「はい」・感謝「ありがとう」・反省「すみません」・思いやり「だいじょうぶ」・謙虚「すみません」の共通実践を図る。

